

【R06-05】

CARG score を用いた大腸がん患者の患者背景と治療強度の関連性に対する後方視的観察研究

1. 研究の対象

2020 年 4 月 1 日から 2023 年 9 月 30 日までの期間に、JR 東京総合病院で大腸がんに対するがん化学療法を導入された 20 歳以上の方

2. 研究目的・方法

目的：有害事象予測ツールである CARG スコアを用いて有害事象、相対的治療強度の関連性を確認し、大腸がんの抗がん剤治療に対する CARG スコアの有用性、妥当性を評価し、医療技術の向上、より優れた医療サービスの提供に利用することを目的としています。

学会、医学論文などの報告・研究に使用いたします。

方法：当院薬剤部所属の研究担当者が、対象となる方の診療記録（カルテ）や画像・検査データなどの情報を基に調査・集計します。新たな診療や検査の必要はありません。

また、発表に使用する際は、個人が特定できる情報は全て削除いたします。

研究期間：院長許可日から 2024 年 12 月 31 日まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

- ①背景情報：年齢、性別、身長、体重、体表面積、病歴、治療歴、Performance Status
- ②治療内容：治療レジメン、治療インターバル、投与量、内服薬の剤数と種類
- ③血液学的検査：ヘモグロビン、血清クレアチニン、eGFR、白血球数、白血球分画、血小板数、アルブミン、AST、ALT、 γ GTP、T-BIL
- ④診療記録：転倒の記録、歩行制限や歩行補助具の使用の有無、聴力に関連する記録、社会的活動性の記録、有害事象の記録、治療転機（トランスイシュー）の記録、服薬状況の記録

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

J R 東京総合病院 薬剤部

住所：東京都渋谷区代々木 2-1-3

2024 年 7 月 2 日 作成

電話：03-3320-2210（代表）

担当者： 研究責任者 上杉 章紀 （薬剤部 副医療技師長）

-----以上